



万緑の季節を迎えて

今年は、桜の木もあつという間に桜色から若草色に衣替えをし、春の息吹をゆったりと感じる間もなく4月が過ぎ去っていきました。新学期が始まり、学校でも忙しい日々が続いていたことと思いますが、先生方には子どもたちが安心して学校生活が送れるように温かくサポートしていただき、ありがとうございました。5月に入り、生命力みなぎる万緑の季節となりました。若葉が大空に向かって日に日に伸び行くように、子どもたちがすくすくと成長できるよう見守っていききたいものです。

連休明けは、子どもたちだけでなく先生方も疲れを感じやすい時期です。学校行事や部活動など本格的に始まる教育活動に万全な体調で取り組めるよう、ご自身の体調管理にも気を付けてお過ごしください。また、4月同様に子どもたちの表情や行動に目を向けていただき、気になることは校内で共有し、諸問題の早期発見や組織的な対応につなげられるようお願いいたします。



【5月の予定】

※ 時間のみ記載の研修会の場所は下野市役所です。

※ ○市教育研究所主催行事 ○市関係行事 ○学校関係行事 ○その他

日	月	火	水	木	金	土
2	3 憲法記念日 	4 みどりの日 	5 こどもの日 	6 栄養教諭・学校栄養職員研修 14:00 情報教育研究・研修(石橋中) 14:00	7 下地区春季体育大会 ~9日	1
9	10 子ども未来プロジェクト担当者研修 15:00	11	12 小中一貫の日(南河内中・二中学区)	13 外国語(英語)研究 14:00	14 下地区教育相談連絡会研修(下庁舎)	15
16	17 定例教育委員会学習指導法研修 14:00	18 定例校長会議 9:00 図書館教育担当・図書支援員研修、学校図書館活用研究 14:00	19	20 体育祭(南河内中)	21 体力向上研究 15:00	22
23	24 道徳教育研究 15:30	25 特別支援コーディネーター研修 15:00	26	27 全国学力・学習状況調査、とちぎっ子学習状況調査	28 社会科副読本の活用研究(風土記の丘) 15:00 教科書選定委員会 14:00	29
30	31 道徳教育研修(祇園小) 13:15	下野市では、地球温暖化対策として継続的な節電に取り組むため、5月よりクールビズを実施しています。学校での勤務だけでなく、校外での研修会参加の際もノーネクタイでご参加ください。				



調査問題を活用しよう!

全国学力・学習状況調査
とちぎっ子学習状況調査

5月27日(木)に「全国学力・学習状況調査」と「とちぎっ子学習状況調査」が実施されます。今年度は5月の実施となるため、調査結果の返却も同様に例年より1か月遅くなる見込みです。できるだけ早く課題を把握し、授業改善につなげるために自校採点の取組を実施している学校もあります。市内各校の学力向上改善レポートや県の学力向上通信に掲載された自校採点の工夫と、「解説資料」の活用について紹介します。

自校採点の工夫



例1 全校体制で採点をする。

〈小学校〉

- ・実施後すぐに、空き時間の教員等が協力して解答用紙をコピー(スキャン)する。大問1は特別支援学級担任、大問2は1年生担任というように調査を実施した学年以外の教員も採点に関わるようにする。

〈中学校〉

- ・学年の教員で分担を決めて採点をする。1人の教師が複数の教科を採点することで、「必要な情報を選択することが難しい」など、どの教科にも共通して見られる課題を捉えられるようにする。

例2 対象とする問題を絞って採点する。

- ・これまでの調査で記述式の問題に課題が見られたため、記述式の問題に絞って採点する。
- ・字数などの条件がある問題の無答率が高いため、条件が決められた問題に絞って採点する。 など

例3 学年の一部を採点し、全体的な傾向をつかむ。 ※1学年2クラス以上の学校の場合

- ・1クラスのみ採点を行う。
- ・1組は国語、2組は算数・数学を採点する。
- ・出席番号前半のグループは国語、後半のグループは算数・数学を採点する。 など

「解説資料」の活用 (全国学力・学習状況調査)

調査問題の実施後、国立教育政策研究所のホームページに解説資料が掲載されます。解説資料に示された「解答類型」から、校内で多く見られた誤答の要因を把握し、指導の改善に生かすことができます。

令和2年度「解説資料」(小学校 算数)より抜粋

1

まもなく東京2020オリンピック・パラリンピックが始まります。

- (1) わたるさんたちは、男子走り高とびのオリンピック記録について話し合っています。



えいた

男子走り高とびのオリンピック記録は、239 cm です。



ゆうな

オリンピック記録を出した選手の身長は184 cm だそうです。この選手は、身長約1.3倍の高さのバーをとびこえることができるともいえますね。



わたる

もし、私が、自分の身長1.3倍の高さのバーをとびこえたとすると、何cmの高さのバーをとびこえたことになるのでしょうか。

わたるさんの身長は150 cm です。

わたるさんの身長1.3倍の高さは、何cmになりますか。

求める式と答えを書きましょう。

解答類型

問題番号	解答類型	正答
1 (1)	式	◎
	1 195 と解答しているもの	
	2 19.5 と解答しているもの	
	3 1950 と解答しているもの	
	4 185 と解答しているもの	
	4 18.5 と解答しているもの	
	5 1850 と解答しているもの	
	5 45 と解答しているもの	
6 150×1.3 と解答	4.5 と解答しているもの	
6 60 と解答しているもの		
6 6 と解答しているもの		
7 600 と解答しているもの		
8 150÷	類型1から類型6以外の解答 無解答	

例

$$\begin{array}{r} 150 \\ \times 1.3 \\ \hline 450 \\ 150 \\ \hline 185.0 \end{array}$$

自校採点の目的は、「全体的な傾向をつかみ、指導改善に生かすこと」です。例えば、上記の問題で「185」の誤答が多く見られた場合、例のようにかけ算の筆算において繰り上がりの処理に課題があることが分かります。課題を把握することで、前学年の5年生の「小数のかけ算」の学習だけではなく、3年生の「かけ算の筆算」や2年生の「たし算の筆算」の学習など系統性を意識した授業づくりにつながります。また、より早く傾向をつかむことで、結果が返却される前に学習する単元においても指導方法の改善を図ることができます。今年度は調査の実施まで期間があり、校内で自校採点の体制を整える時間も例年より確保できます。ぜひ、このチャンスを生かし、調査問題を活用した指導方法の改善につなげてください。

